

# Web サービスを利用したプロジェクト

プロジェクトマネジメントコース 矢吹研究室 1442037 加藤健弥

## 1. 研究の背景

複数の人数で行う開発プロジェクトではマネジメントを楽にするために最新版のファイルの管理，メンバとの情報伝達，スケジュール管理などに Web サービスの使用することが多くなっている．Web サービスとはソフトウェアの機能をネットワークを通じて利用できるもので，プロジェクトで使われているチャットツールの「LINE」やチーム内のファイル共有をする「GoogleDrive」，タスク管理の「JOOTO」など多種多様にある [1]．つまりプロジェクトに適した Web サービスを選んで使うことができればマネジメントも上手くいくのではないかと考えた．

例えば私が過去に経験したプロジェクトではファイルの共有を GoogleDrive でしたり，情報伝達を LINE で行っていた．その結果としては GoogleDrive では最新版のファイルの管理や LINE でのやり取りにファイルを添付するのはマネジメント的に問題が多い．上記の問題を解決する Web サービスの一つに GitHub と Slack がある．

GitHub とはソフトウェア開発のための共有 Web サービスであり，バージョン管理や公開されているソースコードを閲覧すること，簡単なバグ管理機能，SNS の機能も備えている [2]．GitHub 自体に SNS 機能もついているが Slack と連携することで GitHub の機能の Pull request や Issue などを通じてより円滑な情報伝達が可能になる．

そこで私の研究では今話題の Web サービスや GitHub と Slack を開発プロジェクトに導入することでそのマネジメントにどのような影響があるのか研究してみたらどうかと考えた．

## 2. 研究の目的

プロジェクトに GitHub と Slack を導入することはチームメンバにどのようなメリットやデメリットがあるのか調べる．

他に導入できそうな Web サービスがあれば実際に導入してみてプロジェクトにどのような影響を及ぼすのか調べる．

## 3. プロジェクトマネジメントとの関連

複数の人数の開発プロジェクトにおいて GitHub を導入することは最新版のファイルがわからなくなるというリスクを回避することができる [3]．

## 4. 研究の方法

本研究では SI-Lab のプロジェクトチーム内で実際に GitHub と Slack を導入し，チームメンバにアンケートを行い実際に使ってみてどうだったか評価してもらう．その評価の結果から SI-Lab のプロジェクトに GitHub と Slack は必要だったか調べる．

## 参考文献

- [1] まつもとゆきひろ監修. ネットを支えるオープンソース. KADOKAWA, 第 1 版, 2014.
- [2] 関口元基. オープンソースソフトウェアプロジェクトにおけるプロジェクトマネジメントの実態調査. 課題研究, 千葉工業大学, 2012.
- [3] 工藤亮. プロジェクトマネジメントをサポートする web アプリケーションに関する研究. 課題研究, 千葉工業大学, 2012.